



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 日本空調サービス株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4658 URL <http://www.nikku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 東海男
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田中 洋二 (TEL) 052-773-2511
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,232	△4.0	△88	—	△79	—	△81	—
24年3月期第1四半期	7,530	19.9	43	561.6	69	111.1	△4	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △95百万円(—%) 24年3月期第1四半期 24百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△9.46	—
24年3月期第1四半期	△0.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,066	11,100	46.5
24年3月期	23,720	11,377	42.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,794百万円 24年3月期 10,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	18.00	32.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	△1.9	1,550	1.7	1,640	1.8	790	10.9	91.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績管理を年次で行っているため、第2四半期(累計)の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	9,946,000株	24年3月期	9,946,000株
25年3月期1Q	1,326,065株	24年3月期	1,326,065株
25年3月期1Q	8,619,935株	24年3月期1Q	8,619,959株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ、回復基調ではありますが、円高、欧州の景気後退、アジア経済減速の影響などから、そのペースは緩やかにとどまっています。また、設備投資は、復旧投資による押し上げが続く中、持ち直しの動きが続いています。しかしながら、ビルメンテナンス業界においては、引き続き施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の求める潜在的ニーズの掘り起こしにつとめ、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。しかしながら、当第1四半期連結累計期間の売上高は72億32百万円（前年同期比4.0%減）となりました。利益面につきましても、受注損失引当金を1億1百万円計上したことなどにより、営業損失は88百万円（前年同期は43百万円の営業利益）、経常損失は79百万円（前年同期は69百万円の経常利益）、四半期純損失は81百万円（前年同期は4百万円の純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて11.2%減少し、210億66百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18.5%減少し、114億83百万円となりました。これは主に、たな卸資産が3億19百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が27億95百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、95億83百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて19.3%減少し、99億65百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて22.1%減少し、80億14百万円となりました。これは主に、未払費用が2億37百万円、未払金が2億27百万円、その他の流動負債が1億円、それぞれ増加し、支払手形・工事未払金等が11億95百万円、短期借入金が11億18百万円、未払法人税等が5億47百万円、それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.3%減少し、19億51百万円となりました。これは主に、その他の固定負債が1億17百万円増加し、役員退職慰労引当金が1億49百万円、執行役員退職慰労引当金が68百万円、それぞれ減少したことなどによります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.4%減少し、111億円となりました。自己資本比率は46.5%となり、前連結会計年度末に比べて4.3ポイント改善しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの中核事業である建物設備メンテナンス及びその重要な補完的役割を担う建物設備工事におきましては、東日本大震災の影響から持ち直しの動きがみられ、徐々に回復へと向かっておりますが、電力供給問題や円高、米国の景気停滞などの影響もあり、未だ不透明な状況が続いております。しかしながら、震災後には一時的に一部の投資計画が先送りされる動きも見られた一方で、毀損した生産設備の復旧や節電意識の高まりによる省エネや省コストへの関心がますます高まっております。

このような経営環境の中、よりお客様との接点を重要視し、「設備診断」「ソリューション提案」「省エネ・省コスト提案」に注力して、メンテナンス・リニューアル工事の拡大を図ってまいります。よって、平成25年3月期の通期業績見通しは次のとおりとなります。

	連結	
売上高	34,500 百万円	前期比 1.9%減
営業利益	1,550 百万円	前期比 1.7%増
経常利益	1,640 百万円	前期比 1.8%増
当期純利益	790 百万円	前期比 10.9%増

なお、上記の見通しは、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,544	3,409
受取手形・完成工事未収入金等	9,540	6,744
たな卸資産	364	683
その他	646	653
貸倒引当金	△11	△7
流動資産合計	14,084	11,483
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,400	2,368
土地	4,357	4,357
建設仮勘定	859	860
その他(純額)	169	175
有形固定資産合計	7,786	7,760
無形固定資産		
ソフトウェア	74	89
その他	24	24
無形固定資産合計	98	114
投資その他の資産		
投資有価証券	1,171	1,132
その他	616	612
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	1,750	1,708
固定資産合計	9,636	9,583
資産合計	23,720	21,066

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,376	3,180
短期借入金	1,276	157
1年内返済予定の長期借入金	413	350
未払金	1,739	1,966
未払費用	1,287	1,524
未払法人税等	578	31
受注損失引当金	10	101
その他	602	702
流動負債合計	10,282	8,014
固定負債		
長期借入金	570	531
退職給付引当金	864	892
役員退職慰労引当金	534	384
執行役員退職慰労引当金	70	1
資産除去債務	21	21
その他	0	118
固定負債合計	2,060	1,951
負債合計	12,343	9,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,139	1,139
資本剰余金	1,173	1,173
利益剰余金	8,191	7,954
自己株式	△660	△660
株主資本合計	9,844	9,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	184	189
為替換算調整勘定	△10	△1
その他の包括利益累計額合計	174	187
少数株主持分	1,358	1,305
純資産合計	11,377	11,100
負債純資産合計	23,720	21,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,530	7,232
売上原価	6,337	6,188
売上総利益	1,193	1,043
販売費及び一般管理費	1,149	1,131
営業利益又は営業損失(△)	43	△88
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9	7
受取保険金	13	—
その他	8	7
営業外収益合計	32	15
営業外費用		
支払利息	3	3
減価償却費	1	1
その他	1	1
営業外費用合計	6	6
経常利益又は経常損失(△)	69	△79
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	21	0
投資有価証券評価損	51	48
特別損失合計	72	48
税金等調整前四半期純損失(△)	△2	△126
法人税等	24	△16
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△26	△109
少数株主損失(△)	△22	△28
四半期純損失(△)	△4	△81

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△26	△109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48	3
為替換算調整勘定	3	10
その他の包括利益合計	51	13
四半期包括利益	24	△95
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43	△67
少数株主に係る四半期包括利益	△19	△28

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。